

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和6年度】

1 基本情報					2 施設情報(休館など)				
施設名		春日市ふれあい文化センター			スプリングホール:照明設備改修工事により貸出し停止(～令和6年5月末)				
指定管理者		トールツリーグループ			サンホール:特定天井改修工事により貸出し停止(令和7年1月～)				
指定期間		令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)							
担当所管		文化スポーツ課文化担当							
3 利用者数									
指定期間		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目			
年 度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
			前年度比	前年度比	前年度比	前年度比			
利用者数	合計	164,078人	188,988人	115%	186,661人	99%			
施設内訳	新館	81,041人	92,352人	114%	95,971人	104%			
	旧館	83,037人	96,636人	116%	90,690人	94%			
4 履行確認項目への評価									
分類	履行確認項目	評価の視点		確認内容	評価	特記事項			
施設維持管理	清掃	・適正に実施されているか		・令和6年度施設維持管理業務実施一覧	○				
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か		・令和6年度施設維持管理業務実施一覧	○	約30項目ある施設維持管理業務を定期的 to 実施し、市が指定する点検回数を満たしている。			
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか		・令和6年度施設維持管理業務実施一覧	○				
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か		・令和6年度小規模修繕実績一覧	○				
運営業務	運営状況	・公共性、公平性を確保しているか ・事業計画どおり実施しているか		・事業計画書 ・令和6年度指定事業・自主事業実施報告書 ・令和6年度ふれあい文化サークル通年講座月別受講者数・回数	◎	・必須型事業である「ふれあい文化サークル」では、新規講座を3講座開設し、昨年度よりも受講生が増加した。 ・文化事業における提案型事業については、振興事業、普及・育成事業、鑑賞型事業のすべてにおいて、市が定める基準以上の事業展開を行った。			
	サービス水準の維持	・サービス水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか		・令和6年度研修・訓練等実施報告書 ・サービス向上委員会議事録	◎	・施設に勤務する職員全員が人権研修や接遇研修を受講し、利用者サービスの向上に努めた。 ・各セクションの職員が集まり、職種を超えて施設運営全般に関する意見交換を行う「サービス向上委員会」を開催し、施設全体のサービス水準の向上に努めた。			
	利用状況の把握	適切な施設の利用状況か		・令和6年度施設稼働率実績 ・令和6年度利用者数実績	○	・稼働率はほぼ前年同様、利用者数については、工事に伴うホールの貸し出し中止の影響はあったものの、ほぼ前年同様の水準を維持した。			
状況経理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか		・令和6年度収支報告書 ・指定事業・自主事業収支内訳書	○				
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適切な配置が無されているか ・継続的なレベルの維持に努めているか		・月別勤務実績(月次報告) ・人員の配置変更届	○				
	利用者の苦情・要望等の対応体制	・苦情等への対応は適切か		・利用者意見交換会議事録 ・令和6年度利用者対応報告書	○	・利用者意見交換会を実施し、施設を頻繁に利用する利用者 と 対面での意見交換を行っている。 ・利用者からの要望に対して、対応可能なものは速やかに対応している。			
	危機管理体制の確保	・事故、災害発生時の対応はできているか		・令和6年度研修・訓練等実施報告書 ・防災・危機管理マニュアル ・緊急連絡体制表	○	・全職員が年2回消防訓練に参加している。			
	関係機関・地域との連携体制	・連携を図るための組織、体制を整えているか		・事業報告書	○	・図書館やスポーツセンターの他、ぶどうの庭やナギの木苑、市商工会との事業連携を行っている。			
その他	行政と連携した対応	・行政の提案・要望に応じた管理運営ができているか		・事業報告書 ・月例会議	○	・昨年度に引き続き春日市文化祭において、一部の公演内容の企画・運営を実施した。 ・期日前投票所の設置に係る協力を行った。 ・館内工事への対応について、事前に関係所管と連携を図り、利用者の混乱を招くことなく対応した。			

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
地域連携、社会貢献事業の実施	・環境問題やSDGsを題材とした公演の実施や、自主事業において昨年度に引き続き、地域の子ども食堂を応援するプログラムとして「一品持ち寄りコンサート」を実施するなど、地域団体との連携や、市民のSDGsへの興味喚起に寄与した。
施設の利便性向上に関する取組	・ケイミックスパブリックビジネス独自予算を活用し、洗浄機付便座の導入拡大、コンセント型Wi-Fiルーターの無償貸し出しの拡充等施設改善、利便性の向上を図った。
幅広い世代に応じた文化芸術イベントの開催	・「5才児招待企画」、「はらぺこあおむしショー」などファミリー層向けの事業のほか、「桂 二葉独演会」、「海援隊トーク&ライブ2025」、「人気テレビ番組「孤独のグルメ」原作者久住昌之トークショー」、宝くじ文化公演「漫才のDENDO」など著名な文化人・アーティストを招へいし、幅広い世代が楽しむことができる、多様なジャンルの事業を実施した。

6 総合評価

評価	コメント
B+ 適正であり、概ね優れている。	・利用者からの意見や要望を把握し、施設運営の改善に積極的に取り組む姿勢が見られる。特に、洗浄機付便座の導入拡大等指定管理者の独自予算を活用した施設改善の取り組みが見られた。 ・協定内容を遵守し適正かつ確実な管理運営を行うことができている。